

「Truepress Jet L350UVシリーズ」が 出荷台数100台を達成

株式会社SCREENグラフィックソリューションズ(以下、SCREEN GA)が開発・販売するUVインクジェットラベルプリンティングシステム「Truepress Jet L350UVシリーズ」の出荷実績が、このたび世界で累計100台を超えたことをお知らせします。

概要

SCREEN GAは、ラベル市場向けデジタル印刷機メーカーとしては後発でありながら、コア技術である画像処理技術を背景に、優れた印刷品質と安定性・生産性、多様な基材への対応、サポート力などが高く評価され、短期間で市場の信頼を獲得してきました。その結果「Truepress Jet L350UVシリーズ」は、リリースから2018年2月末までの4年間で、累計100台以上の出荷実績を達成することとなりました。

当社は、2012年にドイツで開催された印刷業界最大の展示会「drupa 2012」に「Truepress Jet L350UV」のプロトタイプを参考出展した後、2013年の末にCMYKの4色機を正式リリース。2014年の春には独自のホワイトインクを追加リリースし、同年秋には「Truepress Jet L350UV」とインライン接続が可能なデジタルラベル後加工装置「JetConverter L350」を発売するなど、トータルソリューションの提案を推進しています。

また、日本、欧州、北米に続きシンガポール、上海、台湾と、アジア各地域での営業拠点のショールームにおける常設展示を強化し、販売活動を本格化。現在も順調に納入台数を伸ばしています。

そして2017年の秋には、生産性向上、薄膜基材対応、オレンジインク追加といった機能を強化した「Truepress Jet L350UV+」、食品包装業界向けに新たに開発したローマイグレーション(低浸透)



Truepress Jet L350UV+

インクを搭載した「Truepress Jet L350UV+LM」をリリースし、対応アプリケーションの可能性を拡大させました。

SCREEN GAは、独自のコア技術・デジタル印刷技術を生かした製品開発や、前後工程を含めたパートナーシップの構築を通じ、今後もラベル・パッケージ業界に向けた、新しいアプリケーション・ビジネスモデルの創出に貢献していきます。

▶ 株式会社SCREENグラフィックソリューションズ 代表取締役 社長執行役員 馬場 恒夫のコメント

当社が「Truepress Jet L350UV」をリリースしたのは2013年の末でしたが、販売が実質的に本格始動したのはホワイトインク発売後となる2014年の春ごろでした。3年半強の期間で100台という出荷台数は、競合他社よりも早いペースだと思っています。

ラベル印刷機としては後発でしたが、カラーマッチングや文字・細線などのディテール再現といった、当社が長年プリプレス分野で培ってきた画像処理技術を駆使した画像品質と、デジタル印刷分野で培ったソフトウェア・ハードウェア技術の

融合がもたらす操作性・安定性ととことんこだわり、それらが差別化につながりました。その結果、導入いただいたお客さま方から高い評価を頂戴し、増設や、お客さま同士の口コミによる商談につながりました。

当社は今後も、お客さまとの信頼関係を第一に考え、お客さまの声を真摯に受け止めながら、市場のニーズにいち早く応える製品開発、販売・マーケティング、サポート体制の構築に努めていきます。

● 本件についてのお問い合わせ先

株式会社SCREENグラフィックソリューションズ
事業統轄部 事業推進部 マーケティングコミュニケーション課
URL www.screen.co.jp/ga/
Tel 075-414-7610 Fax 075-417-2705